



回転寿司川柳 応募作品のご紹介

心のこもった
沢山の作品を送って頂きました。
本当にありがとうございました。



1 五皿だけ 入れば最後 十五皿
2 皿重ね 家族団らん 寿司パワー
3 目が点に 隣席の皿 摩天楼
4 回転が 大食漢に 人を押す
5 回転美 そそる食欲 底無しに
6 お魚は ヘルシーだから 大丈夫
7 子よ聞いて イクラなんでも 食べ過ぎよ
8 二貫皿 二人で分け合い 食べる仲
9 取れるかな 注文皿の ぼくの寿司
10 量よりも しっかり味わう 歳取ると
11 若い頃 皿のカウント 楽しんだ
12 欲しいぞよ 根室花まる お食事券
13 値段見ず 頼んでみたい いつの日か
14 花まるの お寿司こそが モチベーション
15 ちょっと待て! 子を取る絵皿に 目光らせて
16 コロナ禍で 高いお皿と 距離をとる
17 巡り巡く ホタテにマグロ 2階建て
18 お財布と お皿の色を 確認中
19 母がとる大きなマグロ愛の味
20 何をとる 家族の縁咲く 寿司祭り
21 回転は 夢を運んで 口に溶け
22 きたきたと 無口な父が 叫んでる
23 週末は 回転寿司に 楽しみに
24 親から子 回転寿司は 回ってる
25 これとってが 子へと取り分け はなまるだ
26 寿司を食べ 皆がはなまる 回ってる
27 寿司を食べ 笑顔も回り 皆笑顔
28 祝い事 回転寿司へ 走り出す
29 いつからか 親より高く 皿を積み
30 僕はトロ ママは大トロ パパたまご
31 子供たち キラキラお皿は まだ早い
32 後ひとつ 最後の一皿 止まらない
33 また行きたいね 叶わぬ母嬉し テイクアウト
34 祝いの日 寿司の香踊り 笑顔舞う
35 夜は寿司 仕事はかどり 花まるだ
36 花まるに 集まる笑顔 暖まる
37 もう一皿 止まらず気付けば 食べ過ぎた
38 積み上がる 皿の奥には 子の笑顔
39 食べ過ぎて おれのお腹が 二階建て
40 寿司行くよ うれしさ爆発 回る妻

41 見栄張って サビ抜き頼まず 涙目に
42 門出には 笑顔ともに 回る寿司
43 カウンター越しに 根室が見える 「花まる」な寿司
44 鉄壁の 守りでマグロは 通さない
45 更年期? 金皿だけは 手が震え
46 金皿は サンプルなんだと 子に熱弁
47 ついに来た 来た来た来たー あ、消えた!
48 お見合いは 回転寿司だと 妻が言う
49 あれ取って! 配達係の レーン側
50 皿を積む 高さで競う 子供たち
51 ライバルは 友達じゃなくて 前の人
52 強面の 親父も最後は 玉子締め
53 安いほう 選ぶ息子に 目が潤む
54 割り勘と 言われて金皿 手が伸びる
55 お爺ちゃん 手洗いしないで それはお茶
56 手を洗う お湯が熱いと 文句言う
57 反抗期 金皿狙う 食うデター
58 初デート うっかりいつもの 二貫食い
59 腹八分 残りの二分は ガリとお茶
60 ダイエット 妻はネタ食い シャリは俺
61 醤油なら ネタに付けろと 寿司奉行
62 会計で 目が回らない 回転寿司
63 悩むほど 回転速度が 速く見え
64 金皿と 妻の文句は スルーする
65 初給料 最後の一皿 金の皿
66 レーン側 座った俺は ウーバーに
67 負けられない 戦いがある 争奪戦
68 食べながら 視線はレーン 次の皿
69 食べながら 視線はレーンの 二刀流
70 就活も こんな感じで 決めれたら
71 お見合いは 回転寿司の ようなもの
72 オススメで 教えてくれる 旬のネタ
73 食べ盛り 金皿ばかり 食うデター
74 後ろから 取るな取るなの 熱視線
75 このレーンに 夫を乗せて 回したい
76 時代だね 回る回るよ スシ回る
77 シースーに 連れてくと言われ 回転寿司
78 速すぎて 遠心力で ネタが飛ぶ
79 バイト後は 客に変身 寿司三昧
80 過ぎ去りし 取れない皿を 見つめてる

81 回る寿司 なおかつ安い ネタだけを
82 百円の ネット以外食べ 贅沢す
83 回らない 寿司よりも美味 救世主
84 豪華だな 絵柄で価格 要チェック
85 ゆっくりと お茶すすりつつ 皿定め
86 回転寿司 さながらお寿司の ファッションショー
87 回転寿司 味と鮮度は カウンター
88 一皿を 2人で食べる 睦まじさ
89 お隣さん 頼んだお寿司 次食べる
90 産地みて 想像しながら 噛みしめる
91 宝石だ 見たことない寿司 二階建て
92 回ってる 夢と希望と 海宝が
93 子のデビュー 輝く瞳に まわる寿司
94 へいお待ち！ 伸ばした手の先 お隣へ
95 アレコレと 予習欠かせぬ 待ち時間
96 席ついた 途端に押しネタ 品切れた
97 弱ったな 二歳でうなぎが 好物に
98 どの子も 粘る納豆と 格闘し
99 ハンバーグ 時には大人も いいじゃない
100 一年中 旬ネタ食べるを 口実に
101 何食べよ 異議なし敵なし 「回転寿司！」
102 鐘が鳴り 間髪入れずに 手が挙がり
103 へいお待ち！ 両手が添えられ 嬉しいな
104 ワタシ見て！ レーンはまるで ランウェイだ
105 DHA 我が家の摂取は お寿司から
106 つわり中 お寿司はイける 奇跡かな
107 ロックオン したネタ隣人 カットイン
108 子のおかげ 創作寿司との 出会いあり
109 ルーティーン 締めの一皿 はんぶんこ
110 帰宅後は 注文復習 脳トレに
111 回しても 転がさないでね 回転寿司
112 食べ盛り 取る皿迷わず 金ばかり
113 自分では 選べぬ皿を 子に取らせ
114 子がグズる パパ抱っこする ママ食べる
115 待ちきれぬ テイクアウトへ シフトする
116 回転寿司 年がら年中 惑わすし
117 花まるの 厚焼きたまご 花丸です
118 根室産 サンマを三枚 決め台詞
119 スタッフが 活き粹き明るい 花まるだ
120 両親へ 回る寿司なら 奢れます

121 活きのよさ ネットはもちろん 板さんも
122 回る寿司 パパがチェックの 皿模様
123 回る寿司 食べていい皿 先に決め
124 回る寿司 パパの胃袋 つかまれる
125 ネットじゃなく 皿の模様で 手を伸ばす
126 部下の愚痴 回転寿司で 聞き流す
127 取れなくて 皿を追ってる 三歳児
128 ヒラのパパ 出世魚見て 腹反応
129 お好みは 全集中で 逃がさない
130 「イイね」して 妻が「イイ値」の 皿重ね
131 「来た来た」と 子どもがはしゃぐ 回る寿司
132 お好みは 妻の機嫌を 見て決める
133 イクラには 目が無いパパの 鮭嫌い
134 選びます ママはお好み パパは皿
135 目が皿の 亭主チェックの 皿模様
136 パパの目を 盗んでママの ネット探し
137 胃袋を わしづかみする 回る寿司
138 安い皿だけは 恥ずかしい 偶に高い皿
139 今しばし 花まる行って 旅気分
140 身長も 皿の数でも 子に負ける
141 兄弟で 枚数争う 金と銀
142 反抗期 回転寿司なら 付いてくる
143 ちょっと待て 財布と相談 金の皿
144 給料日 トロウニイクラ 幾らでも
145 サビ入りは 大人デビューの 登竜門
146 うちの子の メは何時でも カットメロン
147 腹一杯 食べなきゃ損な 気になるね
148 皿の柄 気にせず食べたい 給料日
149 他の席と いつしか競う 皿の数
150 バイヤーの 気合い伝わる 貝づくし
151 板前さん 掛け声高らか ハイヨット
152 インテリア まるで根室の 漁師町
153 寿司屋さん 選ぶ基準は 鮮度かな
154 遠くから 狙ってた皿 どこ行った？
155 子供達 廻るお皿に 大はしゃぎ
156 二階建て 寿司と刺身で 二度おいし
157 年越し寿司 1番乗りで 予約する
158 笑顔咲く 花よりさかな めでたいな
159 給料日 頼んでいいぞ 花火皿
160 おごりなら 値段気にせず たべるキミ



161 はなまるは なにを食べても はなまるだ
 162 なぜ今日は 回らないのかと 祖父に聞き
 163 ひらがなで 書いてうれしい てっかまき
 164 ごちそうさま 込めて揃える 皿の色
 165 親子寿司 聞ずに頼む 2皿ずつ
 166 ドカ雪後 腰に染みこむ 帆立汁
 167 福引きの 鐘で思うは 卵焼き
 168 2階建て 食欲そそる あのデカさ
 169 レアなネタ 会話のタネに するデート
 170 金の皿 ばかり取る子に 青ざめる
 171 寿司ネタも 会話のネタも 咲き誇れ
 172 ツナ頼む 妻が切ない 給与前
 173 茶柱を 立てて帆立も 二階建て
 174 厚切りを 頬張り財布 やや薄く
 175 兄弟で 競い合ってる 皿の数
 176 少なめに サバを読みたい お年頃
 177 子に負けて 嬉し重ねた 皿の数
 178 海鮮の 四季を指揮する 匠技
 179 子はマグロ 母はあん肝 父はガリ
 180 反抗期 だけど寿司屋は ついて行く
 181 美味しい寿司 活気元気の 福反応
 182 「奢るよ」と 告げた瞬間 金の皿
 183 魚へんを 学ぶためだと 寿司ねだる
 184 初根室 花咲がにが ウェルカニ
 185 子の奢り それでも母は かつぱ巻き
 186 押し活が 流行る前から 推すお寿司
 187 シャリとネタ みたいな夫婦 目指したい
 188 あったらな ネタが2倍で マグロツォ
 189 食の場で アミューズメントで 水族館
 190 サクラサク 花咲ガニで 笑みも咲く
 191 活きがいい 店員さんの 「へいお待ち」
 192 レーンから 運ばれてくる 四季の風
 193 一皿を 分けて旦那と 全制覇
 194 良い寿司屋 人も魚も 活きがよい
 195 会話にも 花咲がにが 花咲かす
 196 花金は まわるお寿司で るんると
 197 出汁巻きと 月見納豆 あとお酒
 198 うにいくら 3度の飯より 寿司が好き
 199 店内を 覗けば寿司の 万華鏡
 200 変わる世に 回るお寿司の 食文化

201 寿司ネタが まるで生きてる 回遊魚
 202 開店前 大行列の 回転寿司
 203 廻る寿司 食べて目指すは さかなクン
 204 海底の ホタテ夢見た 二階建て
 205 回っても 回らなくても 寿司は寿司
 206 ハッピーデー 喜びあふれる 廻る寿司
 207 気づいたら 目の前に立つ 皿の塔
 208 ストレスを 忘れ集中 寿司回る
 209 こっちきた ぼくもとりたい 金の皿
 210 できるなら 毎日食べたい 美味しい寿司
 211 サーモンや ああサーモンや サーモンや
 212 ただいまあ わたしのお家(おうち) 花まるさん
 213 「ウニがいい」 「イクラが食べたい」 「かつぱまき！」
 214 回ってる！ 迷って取れずに 15分
 215 皿の色 気にせず食べたい 思い切り！
 216 デカネタに いちいち「おお〜」言う 3歳児
 217 次の手を 考える間も 寿司冥利
 218 あとひとつ 捨て身の覚悟で 赤身獲る
 219 子が狙う 初手のプリンに 母の喝
 220 金の皿 昔は取れず 今は子へ
 221 食べ盛り 子の笑顔見て 母は蕎麦
 222 皿の色 目に鮮やかな 一人寿司
 223 花まるで 鉄板サーモン 4枚目
 224 花まるで 笑顔も会話も くーるくる
 225 お寿司はね お皿の分だけ 笑顔アリ
 226 二階建て ほおばる妻に 驚く子
 227 回る寿司 目移りするね 旬のネタ
 228 旬のネタ 回るお寿司に 無我夢中
 229 記念日は 我が家は必ず 花まるだ
 230 寿司食べに 来たのになぜか 茶碗蒸し
 231 皿の色 気にせず今日は 食べちゃうぞ
 232 食事中 皿の枚数 数えちゃう
 233 黙食で 濃厚摂食 ウニにトロ
 234 増える皿 勘定頭も フル回転
 235 増える金 メダルはいいが 皿はダメ
 236 根室には 行けぬ代わりに 花まるへ
 237 ガリなのに 脂乗るネタ 好きな妻
 238 くなしりを 2つ頼んで 記念日に
 239 くなしりを 毎年恒例 記念日に
 240 見送って 一周待ったら 売り切れた





241 ホタテだけ なん皿食べるの 二階建て
 242 ラスイチと 言いつつ皿が つままれてく
 243 お祝いは いつも決まって 花まるに
 244 注文を 待てず回って 来たの取る
 245 到着を 待ち構えている 寿司特急
 246 根室から 花まるのネタ 届けます
 247 父と来た 花まるに子と 連れ立ちて
 248 スケートも 寿司も回転 素晴らしい
 249 回転に いいね！お寿司も スケートも
 250 花まるで 食べて笑顔の 福反応
 251 花まるで 笑顔満開 わが家族
 252 花まるで 笑顔満開 福反応
 253 回転に 寿司もフィギュアも 魅了され
 254 プロポーズ 言い出せなくて 皿の山
 255 回遊魚 以外も回る 店の中
 256 繁盛に バイトスタッフ 目が回る
 257 おいしくて みんな黙食 皿の山
 258 父母と来た 花まるに子と 妻連れて
 259 花まるに 行く日手帳に つける丸
 260 花まるは まるで地上の 竜宮城
 261 ボーナス日 家族で築く 皿の山
 262 美味しさで 寂れた駅前 引き受けて
 263 「寿司行くの！」 子が先生に 自慢する
 264 停電の 時は自分で 回る寿司
 265 食べ始め 孫は大トロ 爺はイカ
 266 積む皿は 孫は10階 爺5階
 267 夢巡る 寿司も巡って 目が回る
 268 ネタまわる 我食べるのは オーダーで
 269 おすすめで 季節感じる 寿司屋さん
 270 ザンギがね 美味過ぎちゃって メイン級
 271 いくら想う 昔きゅうり 今大葉
 272 花まるを 孫から貰う 店に行く
 273 園児でも 魚への漢字 みんな読め
 274 めくるめく 魚食の民の しあわせが
 275 ネタを追う 孫の目まるで 漁師さん
 276 もくもくと もぐもぐ笑顔の わが家族
 277 あれにしよ 決めた途端に 先取られ
 278 あと一貫 痩せたいけれど まーいっか
 279 甘エビは 生が1番 蝦夷前だ
 280 積み上がる 皿を見てたら 首回らず

281 寿司にする？ パパは息子の 回し者
 282 花まると 聞いて朝から 食べてない
 283 さじかげん いつもわからぬ お茶づくり
 284 花まるの ホタテはスゴイ 二階建て
 285 魅力的 寿司屋で食べる 茶碗蒸し
 286 わさび抜き 卒業したら レーンから
 287 デートでは 箸をつかうが いつもは手
 288 食べざかり 皿のタワーが 倒れそう
 289 腹が空き はなまる行くと 2時間待ち
 290 二階建て 二階部分は 酒のあて
 291 貝祭り のぼり見かけて 春がきた
 292 きらきらと 回るお寿司と 子の笑顔

